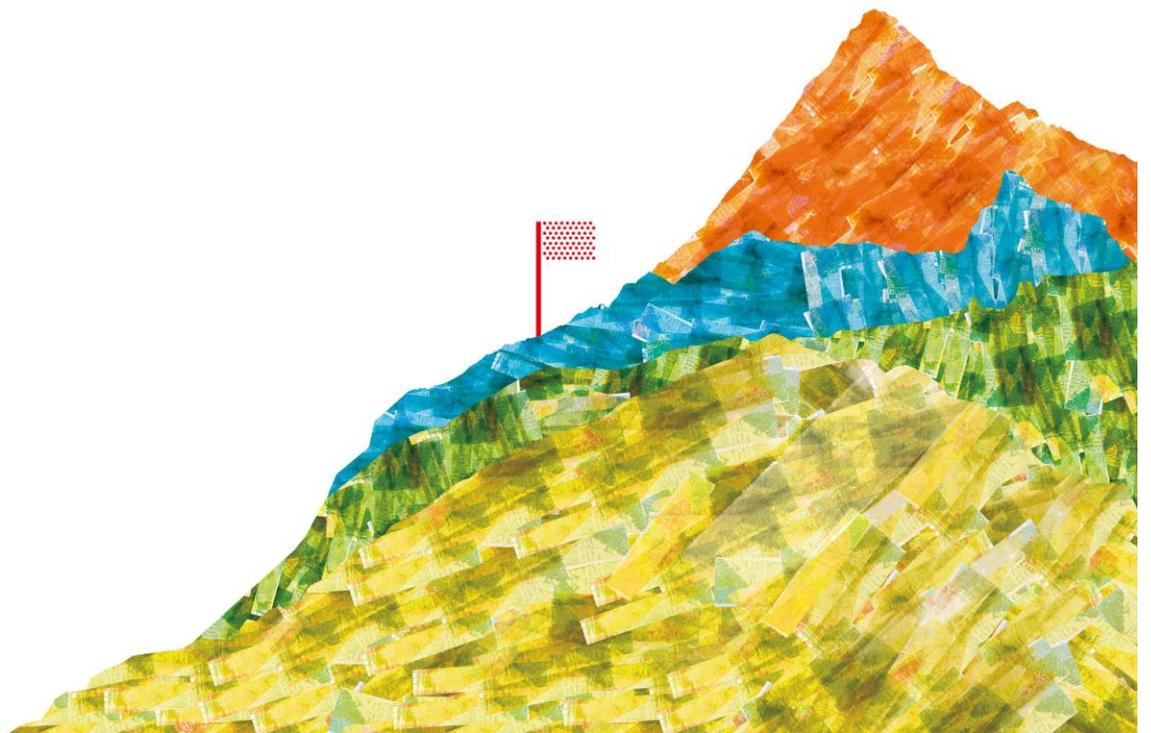


令和5年度 事業報告書

(南東京エリア)



社会福祉法人 こうほうえん

令和5年度事業報告書（南東京エリア）

1 令和5年度総括（成果、反省等を簡単に）

- 1) 新型コロナウイルス感染症が令和5年5月より5類感染症となったものの、実際の環境・運営面では未だ「ウィズ・コロナ」での対応が求められる面があり過渡期となったため、コロナ感染、クラスターの発生に十分留意しながら「ケアホーム西大井」、「新砂介護」（「グループホーム新砂」、「小規模多機能新砂」、「シルバースティ新砂」の3事業）、「いきいきセンター」（西大井）、保育園（「キッズタウン西大井」、「新砂保育園」）の事業を継続した結果、安定的、安全に運営できた。令和4年度に比し、「ケアホーム西大井」では稼働率が上昇したが、「新砂介護」では一部コロナ感染発生の影響を受けたため稼働率が低下した。
一方、コロナ禍前に実施していた行事・イベントを徐々に再開し、地域交流活動や世代間交流を広げることができた。
- 2) 「ケアホーム西大井」では、介護度や年齢・介護状況等を数値化し入居待機順を決定する入居調整方法（昨年度より導入）に基づいて、より必要性の高い方に入居してもらうことができた。昨年度は入居判定会議の開催が間に合わずに入居調整に影響が生じたため、今年度は状況を見ながら入居判定介護をタイムリーに開催した結果、入居調整を実施することができた。
昨年度発生していたような新型コロナウイルス感染のクラスターによる入居調整に遅れはなかった。

2 トピックス（新規事業、重点実施事業等（独自で実施している地域貢献活動含む））

- 1) 「ケアホーム西大井」では日本ユマニチュード学会が創設したユマニチュード認証制度のブロンズ認証取得に取り組み、令和6年1月29日付で認証を取得できた。職員への認証取得説明会の実施、事業所内委員会活動の見直し等の組織・体制の再編成、習熟度テストや職員相互の技術チェック等の知識習得と技術研鑽を数年前より実施していた成果となった。
今後もユマニチュードに取り組む施設としてユマニチュード生活労働憲章を掲げ、人としての尊厳・自由・平等・市民権・自立・自律に基づいて目指す「住人」の暮らし、それを尊重する職員の行動、生活の場である施設の在り方について考え続け、実現していく組織を目指す。住人が自分らしく安心して暮らせる住まいづくり、職員が働き甲斐を感じられる職場、絶えず入居や入職の希望が絶えない施設となることを目標に活動を続けていく。
- 2) 地域交流活動は、新型コロナウイルス感染症が5類感染症となったことより、コロナ感染症に十分留意しながら再開していった。「新砂介護」では自治会の一斉清掃や認知症カフェ（銀色茶房）、グループホームでのイベント、園児との交流会を再開したほか、自治会でのバイタル測定・相談会を新規に実施した。西大井では「いきいきセンター」での秋祭り、春祭りを再開したとともに、「だれでも食堂」を新規に立ち上げて毎月実施した。また、地域協力として、引き続き学習支援の場所を貸すことで、子供たちが落ち着いて勉強できる環境を提供した。次年度は公益的な取り組みの更なる展開を図っていきたい。

3 エリア目標の達成度合とその評価（戦略会議の資料等）

1) 己を知り、ご利用者を知り、的確なサービスを提供する

上述のとおり、「ケアホーム西大井」で日本ユマニチュード学会のユマニチュード認証制度のブロンズ認証を取得したこと、西大井独自の口腔ケア技術認定制度（段位：ゴールド、シルバー、ブロンズ）を設け全介護職員がいずれかの認定を取得していることより、ユマニチュードや口腔ケアの技術が現場で定着しつつあると言える。同制度は毎年介護職員が段位の取得を個人目標に挙げ積極的に取り組んでいる。段位制度については過去介護付きホーム研究サミットにおいて発表を行い、高い評価をいただいた。

また、以下を受賞しており、ご利用者への的確な介護サービス品質の提供に繋がっている。

- ・第13回オールジャパンケアコンテスト：「シルバースティ新砂」の介護福祉士が看取り部門で奨励賞を受賞。
- ・長岡福祉協会主催 第1回福祉サービス実践・研究発表会：「ケアホーム西大井」の介護福祉士が最優秀を受賞。

「グループホーム新砂」においては、令和4年度に東京都次世代介護機器導入促進支援事業を活用して導入した「眠りSCAN」を引き続き活用し、利用者の睡眠状況の把握から睡眠の質への改善、巡視のタイミングなどを検討し、サービスの提供に効果を得ているとともに、巡視回数の見直しなどにより、職員の業務負担軽減にも繋ぐことができている。

2) 職員育成の充実と職場環境の改善

法人として体系化した法人内部の研修、東京地区・エリア・事業所内の研修、交換研修、外部機関による研修・セミナー、現場でのOJT、「互惠互助」の読み合わせ、虐待予防チェックノートやユマニチュード資料の読み合わせ等が職員育成の基として欠かせないものとなっており、今年度も確り実施できたと考える。法人理念の浸透を徹底して図り共有化することが、人財育成に繋がっている。

3) 利用者確保態勢の確立と事業毎の収益改善

「ケアホーム西大井」では、上述のとおり新たに導入した入居判定会議をタイムリーに開催しご利用者を確保する体制としている。また、ユマニチュード、口腔ケアを含めサービス品質の向上に努めていることが退去防止に繋がっている。斯かる活動の結果、稼働率・収益共に昨年度より改善した。

「新砂介護」では、地域包括支援センター、病院、同業者との会合、近隣とのコミュニケーションを取ることでご利用者の紹介を仰ぐとともに、入院しそうなご利用者に早めに受診を促し入院を防ぐ等でご利用者の確保に努めた。また、サービス品質が高いという評判があり口コミによる紹介もあるため、引き続きサービス品質の維持・向上に努めている。新型コロナウイルス感染の影響等で稼働率、収益は減少した。

4) 広報活動実践の強化

「ケアホーム西大井」に加えて「新砂介護」でも今年度よりInstagramを開設し、各事業所

においてホームページや Instagram を活用した広報活動を展開した他、両者とも各々保育園と共同にて引き続き月刊誌を発行し広域的な情報発信を強化している。

また、「新砂介護」では今年度より再開した定期的に行っている認知症カフェ、グループホームでの毎月のイベントを通じて、ご利用者、ご家族、近隣住民の方々への広報活動を強化している。

「新砂介護」、「ケアホーム西大井」とも実習生やインターンシップの受け入れを積極的に行い、福祉を学ぼうとする学生に福祉業界の魅力を伝え、業界への関心、興味を持ってもらうことに努めた。法人の魅力を現場で肌で感じることで、実習生が就職を希望して採用に繋げることができた。

4 入所系事業所（デイハウスは登録人数）の稼働率の推移（稼働率：小数点第1位）

事業所名	定員(人)	令和5年度(%)	令和4年度(%)	令和3年度(%)
ケアホーム西大井	48	95.0%	91.3	96.3
多機能ホーム新砂	29	88.5%	93.4	81.0
グループホーム新砂	9	94.0%	98.7	100
シルバースティ新砂	4	68.5%	71.0	79.0

5 各エリアの取り組み実績

年間行事一覧	<ul style="list-style-type: none"> ○レクリエーション（フラワーアレンジメント、ハンドマッサージ、マジック、ジャズ、コーラス、落語） ○季節行事（誕生日会、100歳の方を祝う会、夏祭り、クリスマス会、もちつきの会、新年会、敬老の日（4日間保育園児来苑）） ○ひまわりカフェ ○外出レクリエーション・外出行事（葛西臨海公園、行船公園）、 ○楽器演奏会（ピアノ、フルート、バイオリン、ハーブ、吹奏楽隊、三線、三味線、フルート&ピアノコンサート、コカリナ、歌と演奏）、 ○行事食提供レク（かき氷、うなぎ、パンケーキ、豚汁作り） ○実習生お楽しみ会、○保育との交流会 ○自治会一斉清掃、○自治会との交通安全活動
BCP等訓練実施状況	<ul style="list-style-type: none"> ○合同消防・防災避難訓練 ○避難訓練 ○火災通報装置操作訓練

<p>エリア内研修状況</p>	<p>○安全衛生研修、○健康経営研修、○新人事制度研修、○感染症研修、○ユマニチュード研修、○口腔ケア研修、○ストレスマネジメント研修、○会長講和、○経営デザイン認証紹介セミナー、○経営デザイン認証研修、○経営デザイン認証フォローアップ研修、○新入職員フォローアップ研修、○指導者管理者研修、○労務管理基礎研修、○労務管理研修、○考課者研修、○互恵互助研修、○キャリアパス研修、○次世代介護機器導入セミナー、○介護業務支援システム導入前セミナー、○カスタマーハラスメント研修、○トップマネジメント研修、○認知症研修、○パーソンセンタードケアと認知症ケアマッピング基礎研修、○エビデンスに基づく認知機能の低下予防セミナー、○看取り研修、○自宅・施設での看取り研修、○虐待・身体拘束研修、○平成医会研修（何気ない一言で人を傷つけない、規則正しい食生活、発達障害との関わり方）、○中途採用者研修、○中途採用者フォローアップ研修、○次年度方針、○交換研修、○AED研修、○介護経営サミット、○健康経営研修、○権利擁護研修、○ストレスマネジメント研修、○安全運転研修、○ポジティブメンタルヘルス研修、○レジデンシャルケア、○BCP研修、○福祉現場のハラスメント研修</p>
<p>エリア内会議、委員会活動</p>	<p>○南東京エリア調整会議 ○虐待防止委員会（年3回以上開催）、○運営推進会議（新砂、偶数月）、○苦情解決第三者委員会（西大井・新砂、各年2回）、○身体拘束適正化委員会（新砂、年4回）、○身体拘束・虐待防止委員会（西大井介護、隔月）、○介護3事業所・リーダー会議（新砂） ○リーダー会議（西大井）、○エルダー会議（西大井）、○事務所会議（西大井）、○グループホーム会議（新砂）、○多機能ホーム会議（新砂）、○シルバースティ会議（新砂）、○東京地区研修委員会、○ふれあいの橋の会（西大井、年1～2回）、○安全衛生委員会（西大井、新砂）、○労働安全衛生委員会（西大井、隔月）、○東京地区介護研修委員会、○生活支援委員会（西大井）、○口腔ケア委員会（西大井）、○食事委員会（西大井）、○リスクマネジメント委員会（西大井）、○公益的取組会議 （※特に明記の無い会議は月1回の開催）</p>
<p>委員会活動等の成果・実績・反省</p>	<p>○「ケアホーム西大井」においては、昨年度に引き続きユマニチュード認証取得を目指す中で委員会を再編成し、各委員会で課題の洗い出しや解決に向けて取り組んだ。また、今年度からは各委員会で「虐待・不適切なケア（その兆候含む）、困難事例について検討すること」とし、現場で生じる困難なケアの掌握に努めた。</p>

	<p>来年度は限られた時間の中で効果的に開催できるよう、各委員会で実施準備をきちんと行っていく。</p> <p>○「新砂介護」においては、今年度は職員人員不足の影響もあり、3事業所合同で委員会の開催が困難な状況にあったため、サイボウズ内でのやり取りや各事業所単位での話し合いを実施し、議事録の回覧することで情報共有を図ることができた。</p> <p>来年度は各委員会を毎月1回実施、開催時間を30分とし、限られた時間を有効活用できるよう事前準備を怠らずに実施する考え。</p>
--	--

6 人財状況

外部研修等講師派遣実績	<p>田中とも江（看護師、施設長）</p> <p>○品川区施設管理者向け虐待防止研修講師 ○品川区施設推進者向け虐待防止研修講師</p>
外部役職就任状況	<p>田中とも江施設長</p> <p>○NPO シルバー総合研究所 理事</p> <p>○千葉県 身体拘束・虐待防止 現地指導員、講師</p> <p>○大府認知症センター 講師</p> <p>○静岡大学情報学部教育研究支援員</p> <p>○日本ユマニチュード学会 理事・認定インストラクター</p>
外部表彰受賞状況	<p>○日本ユマニチュード学会 ユマニチュード認証制度：ブロンズ認証の取得</p> <p>○第13回オールジャパンケアコンテスト 看取りA部門：シルバースティ新砂/作田明彦(介護福祉士) 奨励賞</p> <p>○社福) 法人長岡福祉協会主催 第1回福祉サービス実践・研究発表会(分科会1 施設や事業所、在宅における日常のケアの提供等部門において)：ケアホーム西大井 岡崎忍(介護福祉士) 最優秀賞</p>

7 地域貢献実績（保育園含む）

<p>実習受け入れ実績 延人数 677人</p>	<p>介護福祉士： 品川介護福祉専門学校、東京福祉専門学校、日本女子大学</p> <p>社会福祉士： 東京福祉専門学校、日本福祉教育専門学校、東洋大学、昭和女子大学、日本社会事業大学 首都医校、日本女子大学</p> <p>看護： 帝京科学大学、東京医科大学</p>
------------------------------	--

<p>ボランティア受け入れ実績 延人数 <u>149人</u></p>	<p>○レクリエーション（ピアノ演奏、ハンドマッサージ、フラワーアレンジメント、楽器演奏・歌唱、紙芝居、フラダンス披露・指導、フルート演奏、和太鼓演奏、音楽交流とかき氷、夏祭りイベント・屋台飯とスイカ割り、祭囃子、昼食作り、三味線演奏、マジックの披露、アイリッシュハーブ演奏、ジャズ演奏、バイオリン演奏、調理レクリエーション、クリスマスピアノコンサート、落語、コカリナ演奏、カラオケ、健康測定会、音楽レクリエーション）</p> <p>○認知症サポーター養成講座</p> <p>○中学生のボランティア体験</p>
<p>見学受け入れ実績 実人数 <u>65人</u></p>	<p>○入利用希望者(本人、家族)</p> <p>○中国より視察(西大井)</p> <p>○韓国より視察(西大井)</p>
<p>地域交流活動実績1 実施回数 <u>20回</u> 実人数 <u>135人</u> 延人数 <u>205人</u></p>	<p>（事業所内又はこうほうえんが主催した交流事業）</p> <p>○ピアノ演奏会（3回）、○高齢者と保育園児との交流会、○夏祭太鼓ボランティア、○ボランティアによる音楽交流会、○自治会集会所を利用し地域の方との交流および情報収集、○フラダンス、○敬老会（フルート演奏）、○アイリッシュハーブ演奏会、○地域の方とクリスマス会、○健康測定会、○銀色茶房（認知症カフェ）、○吹奏楽ボランティアによるコンサート、○西大井だれでも食堂（6回）</p>
<p>地域交流活動実績2 実施回数 <u>2回</u> 実人数 <u>45人</u> 延人数 <u>45人</u></p>	<p>（地域の交流事業に利用者と共に参加したもの）</p> <p>○認知症サポーター養成講座(新砂)</p>
<p>ボランティア・環境活動等の実参加者数</p>	<p>（ボランティア・環境活動等に1回でも参加した職員数）</p> <p style="text-align: right;">17人／58人</p>
<p>ボランティア・環境活動参加実績1 投入実人数 <u>21人</u></p>	<p>（清掃活動・消防団活動・地域防災活動等）</p> <p>○新砂三丁目アパート自治会一斉清掃活動、年末夜間警備</p> <p>○大井第三地区区民まつり看護師派遣</p> <p>○西大井2丁目町会女みこし参加</p> <p>○大井第三地区防災訓練</p>
<p>ボランティア・環境活動参加実績2 投入実人数 <u>1人</u></p>	<p>（見守り活動・学校活動の手伝い等）</p> <p>○学校活動の手伝い</p>
<p>地域発信活動実績 （介護、看護の日、</p>	<p>○「新砂応援団」（地域の方々のバイタル測定及び相談会）</p> <p>○健康測定会</p>

イベント開催等)	
地域発信活動実績(認知症サポーター養成講座、地域包括支援センターのみの活動は除く)	○認知症サポーター養成講座(新砂)： 2回、養成者数42人、資格者投入人数3人
地域発信活動実績 (講習会、講演会の主催及び参加等、地域包括支援センターのみの活動は除く)	○子ども認知症サポーター養成講座(区・連絡会)2回

8 その他報告事項

事故の発生状況 (レベル3以上の事故)	こうほうえん事故レベル定義		年間件数
	レベル3	事故の為、医療機関での継続的な治療が必要になった場合	新砂 GH：1件 新砂 DH：0件 新砂 SS：0件 西大井：6件
	レベル4	事故により、障がいが残った場合	
	レベル5	事故が死因となった場合	
虐待及び身体拘束の状況	(実人員、延日数、簡単な状況を記載) 新砂 GH：なし 新砂 DH：なし 新砂 SS：なし 西大井：高齢者虐待防止法に定める「虐待の疑い」があると判断し、市町村へ通報した事案はない。		
感染症の集団発生状況(保健所報告分)	(報告日、収束日、感染者数を記載) 新砂 GH：4月25日報告、5月10日収束、5名 新砂 DH：なし 新砂 SS：なし 西大井：インフルエンザA型、2月7日報告、2月14日収束、11名		
ご意見	設備に関する苦情	職員に関する苦情	感謝のご意見
	新砂 GH：0件 新砂 DH：0件 新砂 SS：0件 西大井：0件	新砂 GH：0件 新砂 DH：1件 新砂 SS：0件 西大井：1件	新砂 GH：0件 新砂 DH：0件 新砂 SS：0件 西大井：2件



社会福祉法人 こうほうえん

令和6年6月12日

社会福祉法人こうほうえん

〒684-0063 鳥取県境港市誠道町 2083 番地

法人本部事務局

〒683-0853 鳥取県米子市両三柳 1400

TEL (0859) 24-3111 FAX (0859) 24-3111
